## 様式第1(12)

特別地域(特別保護地区)内動物の捕獲(殺傷) (動物の卵の採取(損傷))許可申請書

自然公園法第 20 条 (第 21 条) 第 3 項の規定により 国立 (国定) 公園の特別地域 (特別保護地区) 内における動物の捕獲 (殺傷) (動物の卵の採取 (損傷)) の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名及び住所法人にあっては、名称、住所及び代表者の氏名

## 鹿児島県知事 殿

ルロノ						
目		的				
場		所				
	為 地 及 び そ 近 の 状	の 況				
動物(卵)の種類						
施行	捕獲 (殺傷 (採取(損傷)物の数	)				
	捕獲 (殺傷 (採取(損傷) の 方	)				
法	関連行為の概	要				
予	着	手	年	月	日	
定日	完	了	年	月	日	
備		考				

## 【添付資料及び注意点】※当該資料の申請書への添付は不要です。

- 1 添付図面
- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

## 2 注意

- (1) 申請文の「国立公園」の箇所には当該国立公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記 入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「捕獲(殺傷)(採取(損傷))の方法」欄には、捕獲(殺傷)(採取(損傷))の方法、使用器具の名称等を記入すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採(樹種、本数、面積等)、支障となる動植物の除去等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入するとともに、特別地域(特別保護地区)内で捕獲した動物を再度放つ予定となっている場合、時期及び詳細を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
  - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は 届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
  - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否 又はその見込み
  - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分 の日付、番号及び付された条件
  - エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
  - オ 当該申請に関する連絡先(電話番号又はメールアドレス) なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記 載すること。
- (7) 申請書の用紙の大きさは、日本工業規格A4 (JIS) とすること。